

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 -社（社名） 、除外 -社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	5,090,000株	2023年3月期	5,090,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	11,264株	2023年3月期	11,264株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	5,078,736株	2023年3月期	5,078,736株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ目の「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、経済社会活動の正常化に向けた動きが進み、緩やかな回復基調で推移しましたが、ウクライナ情勢の長期化や世界的な金融引き締め等を背景とした世界経済の減速懸念、原材料価格の高騰を背景とした物価の上昇の影響等により、経済動向は依然として先行き不透明な状況にあります。

当社の主力市場である半導体製造装置関連市場においては、コロナ禍で一巡したパソコンやスマートフォンの需要減に伴い、それらに使用される半導体もメモリーを中心に生産調整が継続、加えて米中半導体規制に伴う半導体製造装置の対中輸出規制の影響もあり、関連する設備投資の抑制や延期が実施されてきました。

当社グループにおきましては、主力市場である半導体製造装置関連顧客における生産・在庫調整等の影響を受け、当連結会計年度の受注は低調に推移しました。また、もの不足や納期状況は改善がみられた一方、前連結会計年度の売上増加を牽引していた市場品の需要は大幅に減少しました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、緊急的な納期対応を軸とした営業活動から、改めてお客様と向き合い本質的な課題解決にともに取り組み活動を実践して参りました。具体的には、海外含む新規取り扱いメーカーの拡充、販促会議や勉強会等を通じた取引先との積極的な交流の他、社内体制においては、人事評価制度と教育研修制度の連携を含めた人材育成・組織開発の実施、DX戦略に基づく業務革新の推進により業績の向上に努めて参りました。

当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高8,366百万円（前年同期比22.8%減）、営業利益319百万円（前年同期比63.8%減）、経常利益341百万円（前年同期比62.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益230百万円（前年同期比64.6%減）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントのため、セグメント別の記載を行っておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は7,549百万円で、前連結会計年度末より107百万円増加いたしました。

流動資産は4,917百万円で、前連結会計年度末に比べ284百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加106百万円があった一方で、受取手形の減少114百万円、売掛金の減少350百万円等があったことによるものです。

固定資産は2,632百万円で、前連結会計年度末に比べ391百万円増加いたしました。主な要因は、無形固定資産の増加40百万円、投資有価証券の増加359百万円等であります。

流動負債は2,735百万円で、前連結会計年度末に比べ429百万円減少いたしました。主な要因は、電子記録債務の増加1,160百万円があった一方で、支払手形及び買掛金の減少1,456百万円等があったことによるものです。

固定負債は252百万円で、前連結会計年度末に比べ113百万円増加いたしました。主な要因は、繰延税金負債の増加111百万円等であります。

純資産は4,561百万円で、前連結会計年度末に比べ422百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金の増加169百万円、その他有価証券評価差額金の増加253百万円等であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、前連結会計年度末に比べ106百万円増加し、1,601百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、192百万円の収入（前連結会計年度は473百万円の収入）となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益341百万円、売上債権の減少495百万円があった一方、仕入債務の減少295百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、25百万円の支出（前連結会計年度は75百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出15百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、60百万円の支出（前連結会計年度は51百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払額60百万円等であります。

(4) 今後の見通し

当社主力市場である半導体製造装置関連の取引先において、積みあがった生産部材の在庫消化の時期が長期化しており、足下では受注が低調に推移する状況が続いております。しかし、中長期的には、A I の発展、自動車のE V 化、自動運転技術の進展、IoT環境の拡大に伴うデータセンターの需要拡大等により、市場環境は拡大していくものと予想され、在庫調整期の影響からは徐々に回復していくと想定しております。

当社グループといたしましては、人材育成や重要部材の在庫の確保等、将来的な需要増加に迅速に対応できる体制の整備に努めるとともに、海外メーカーをはじめとした新規商材の開拓、E C サイト運営による販路開拓等により収益力の強化を図って参ります。

当社グループの2025年3月期の業績は、売上高7,560百万円を見込んでおります。また、長期的な運用コスト削減や業務効率の向上を目的としたシステム改修、人的資本充実に図るための社員研修の実施等により経費はやや増加することから、経常利益200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益131百万円を見込んでおります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R S の適用については、国内外の諸事情を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,494,424	1,601,067
受取手形	260,714	146,139
売掛金	1,494,001	1,143,847
電子記録債権	851,837	820,836
商品	1,087,874	1,161,512
その他	13,614	44,107
貸倒引当金	△618	△74
流動資産合計	5,201,849	4,917,435
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,211,522	1,211,522
減価償却累計額	△791,464	△806,183
建物及び構築物（純額）	420,057	405,339
工具、器具及び備品	112,462	127,645
減価償却累計額	△95,187	△104,338
工具、器具及び備品（純額）	17,274	23,306
土地	1,158,875	1,158,875
リース資産	13,599	13,599
減価償却累計額	△13,599	△13,599
リース資産（純額）	-	-
有形固定資産合計	1,596,207	1,587,521
無形固定資産		
借地権	28,203	28,203
ソフトウェア	9,182	10,784
その他	76,084	114,857
無形固定資産合計	113,470	153,845
投資その他の資産		
投資有価証券	521,993	881,428
その他	41,178	41,495
貸倒引当金	△31,968	△31,959
投資その他の資産合計	531,203	890,963
固定資産合計	2,240,881	2,632,330
資産合計	7,442,731	7,549,766
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,275,646	819,559
電子記録債務	71,982	1,232,808
短期借入金	500,000	500,000
未払法人税等	183,042	12,121
賞与引当金	37,565	34,358
その他	96,959	136,695
流動負債合計	3,165,196	2,735,542

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
固定負債		
長期未払金	7,992	7,992
繰延税金負債	105,720	217,053
退職給付に係る負債	24,735	27,246
長期預り保証金	170	170
固定負債合計	138,618	252,462
負債合計	3,303,814	2,988,005
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	372,500	372,500
利益剰余金	3,045,969	3,215,762
自己株式	△4,912	△4,912
株主資本合計	3,913,556	4,083,349
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	225,360	478,410
その他の包括利益累計額合計	225,360	478,410
純資産合計	4,138,916	4,561,760
負債純資産合計	7,442,731	7,549,766

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	10,839,012	8,366,407
売上原価	9,091,901	7,132,349
売上総利益	1,747,111	1,234,057
販売費及び一般管理費	865,726	914,793
営業利益	881,384	319,263
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	21,156	20,509
為替差益	-	1,073
その他	5,952	4,696
営業外収益合計	27,110	26,281
営業外費用		
支払利息	4,150	4,048
為替差損	2,838	-
その他	559	7
営業外費用合計	7,548	4,055
経常利益	900,946	341,489
特別損失		
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	0	-
税金等調整前当期純利益	900,946	341,489
法人税、住民税及び事業税	263,251	105,365
法人税等調整額	△13,728	5,385
法人税等合計	249,523	110,751
当期純利益	651,423	230,738
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	651,423	230,738

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	651,423	230,738
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,400	253,050
その他の包括利益合計	△6,400	253,050
包括利益	645,022	483,788
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	645,022	483,788
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	372,500	2,430,096	△4,912	3,297,684
当期変動額					
剰余金の配当			△35,551		△35,551
親会社株主に帰属する当期純利益			651,423		651,423
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	615,872	-	615,872
当期末残高	500,000	372,500	3,045,969	△4,912	3,913,556

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	231,761	231,761	3,529,445
当期変動額			
剰余金の配当			△35,551
親会社株主に帰属する当期純利益			651,423
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6,400	△6,400	△6,400
当期変動額合計	△6,400	△6,400	609,471
当期末残高	225,360	225,360	4,138,916

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	372,500	3,045,969	△4,912	3,913,556
当期変動額					
剰余金の配当			△60,944		△60,944
親会社株主に帰属する当期純利益			230,738		230,738
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	169,793	-	169,793
当期末残高	500,000	372,500	3,215,762	△4,912	4,083,349

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	225,360	225,360	4,138,916
当期変動額			
剰余金の配当			△60,944
親会社株主に帰属する当期純利益			230,738
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	253,050	253,050	253,050
当期変動額合計	253,050	253,050	422,843
当期末残高	478,410	478,410	4,561,760

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	900,946	341,489
減価償却費	29,851	27,467
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△21	△553
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,519	2,510
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,275	△3,207
受取利息及び受取配当金	△21,157	△20,511
支払利息	4,150	4,048
為替差損益 (△は益)	2,276	△687
売上債権の増減額 (△は増加)	30,540	495,740
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△525,128	△73,638
仕入債務の増減額 (△は減少)	379,790	△295,261
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△57,239	3,824
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,087	△4,985
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△36,477	△1,670
その他	△165	188
小計	713,073	474,753
利息及び配当金の受取額	21,157	20,511
利息の支払額	△4,145	△4,135
法人税等の支払額	△256,909	△298,303
営業活動によるキャッシュ・フロー	473,177	192,824
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,784	△15,183
無形固定資産の取得による支出	△68,639	△9,792
投資有価証券の取得による支出	△910	△929
その他	△232	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,566	△25,925

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	-
長期借入金の返済による支出	△15,000	-
リース債務の返済による支出	△894	-
配当金の支払額	△35,551	△60,944
財務活動によるキャッシュ・フロー	△51,445	△60,944
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,276	687
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	343,887	106,642
現金及び現金同等物の期首残高	1,150,537	1,494,424
現金及び現金同等物の期末残高	1,494,424	1,601,067

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)及び当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループの事業は、産業用一般電子部品、電子機器の販売を行っており、事業区分としては、単一のセグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	814円95銭	898円21銭
1株当たり当期純利益金額	128円26銭	45円43銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	651,423	230,738
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円)	651,423	230,738
普通株式の期中平均株式数(株)	5,078,736	5,078,736

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当連結会計年度末 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	4,138,916	4,561,760
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	4,138,916	4,561,760
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	5,078,736	5,078,736

(重要な後発事象)

該当事項はありません。